

JR東海371系「あさぎり」の車内設備の覚え書き

(2015年3月・作成)

◎作成・半沢一宣(はんざわ・かずのり)

*371系は、それまで小田急電鉄の新宿駅とJR東海の御殿場駅を結んでいた連絡急行「あさぎり」を、1991年3月16日のダイヤ改正で沼津まで延長運転し特急化するのに合わせて、1編成だけ新造された車両です。

7両編成のうち3号車と4号車の2両が2階建て(ダブルデッカー)だったのが特徴で、2階は横3列のグリーン車(小田急ではスーパーシートと呼称)、1階も横3列の普通車となっていました。また先頭車の最前列席からは運転室越しに前面展望が楽しめるよう配慮した設計になっていました。

しかし利用者の減少に伴い「あさぎり」は再び運転区間が新宿～御殿場間に短縮されることになり、371系は2012年3月16日限りで「あさぎり」での定期運転を終了することになりました。

その後も371系は暫くの間イベント関連の臨時列車や団体列車などとして運転されていましたが、2014年11月30日限りで引退しました。

車いす対応座席(次ページの配置図で「H」と表記)

2号車の15番A席(御殿場線内で箱根山側)D席(同じく富士山側)が車いすからの乗り移りに便利なよう肘掛けを跳ね上げることができる構造になっていて、車いす固定用の設備もありました。

多目的室

設置されていませんでした。

トイレ(次ページの配置図で「B」または「b」と表記)

2号車の新宿寄りには車いすでも入れる広さでベビーベッドを備えた多機能トイレが、6号車の沼津寄りには車いすに対応していない広さでベビーベッドを備えたトイレが、それぞれ設置されていました。

洗面所

2号車の新宿寄りと6号車の沼津寄りに車いす対応でない構造のものが設置されていました。

公衆電話

3号車の沼津寄りと4号車の新宿寄りに車いす対応でない構造のものが設置されていましたが、2007年3月18日のダイヤ改正時に撤去されています。

飲料自動販売機

設置されていませんでした。

受動喫煙の発生状況

2007年3月18日から全車禁煙でした。

乗車・調査の実施記録

2012年2月5日(日曜日)沼津15時30分発新宿行き「あさぎり6号」

(全区間を3号車1番A席に乗車)

車両番号・2号車=モハ370-101(1991年・川崎重工製。車いす対応座席設置などのバリアフリー化改造の実施年・施工箇所名は不明)

次ページ以降に掲載した写真には、別の日時・列車で撮影したものも含まれています。

J R東海371系「あさぎり」の車内設備の配置図

沼津

小田急新宿



凡例

指 = 普通車指定席

G = グリーン車(スーパーシート)

B = 車いす対応多機能トイレ

(ベビーベッド有り、ベビーチェアとオストメイト用設備は無し)

b = 車いす非対応トイレ(ベビーベッド有)

K = 売店(兼・車内販売準備室)

細字 = 受動喫煙が発生していない清浄な空気の禁煙車



J R東海371系



J R東海371系の車いす対応座席



J R 東海 3 7 1 系の 2 号車の多機能トイレ



J R 東海 3 7 1 系の 2 号車の洗面所
（車いす非対応）



J R 東海 3 7 1 系の 3 号車の
公衆電話撤去跡



J R 東海 3 7 1 系の 3 号車の売店跡
（2011年3月11日限りで営業終了）